（様式３）

令和　　年度

新規採用養護教諭研修　地区別研修実施計画書

学　校　名

校　長　名　　　　　　　　　　　　　　　研修対象養護教諭名

１　研修計画

（１）特別支援教育センター研修

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 実施日（曜日） | 研　修　名 | 会　　場 | 指導助言者（人数） |
| 共　通　研　修 | ○月○日（○） | 基本研修 |  | ○○　○○(○人) |
| ◯月◯日（○） | 基本研修 |  |  |
| ◯月◯日（○） | カウンセリング研修 |  |  |
| ◯月◯日（○） | カウンセリング研修 |  |  |
| ◯月◯日（○） | 特別支援学校教育課程別研修 |  |  |

（２）地区別研修

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 実施日（曜日） | 研　修　名 | 会　　場 | 指導助言者（人数） |
| 共通 | ○月○日（○） | 企業等体験研修 |  | ○○　○○ (○人) |
| 専門 | ◯月◯日（○） | 学校訪問研修 |  | ○○　○○ (○人) |

（様式４）

令和　　年度

新規採用養護教諭研修　地区別研修実施報告書

学　校　名

校　長　名　　　　　　　　　　　　　　　研修対象養護教諭名

１　実施の概要

（１）特別支援教育センター研修

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 実施日（曜日） | 研　修　名 | 会　　場 | 指導助言者（人数） |
| 共　通　研　修 | ○月○日（○） | 基本研修 |  | ○○　○○(○人) |
| ◯月◯日（○） | 基本研修 |  |  |
| ◯月◯日（○） | カウンセリング研修 |  |  |
| ◯月◯日（○） | カウンセリング研修 |  |  |
| ◯月◯日（○） | 特別支援学校教育課程別研修 |  |  |

（２）地区別研修

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 実施日（曜日） | 研　修　名 | 会　　場 | 指導助言者（人数） |
| 共通 | ○月○日（○） | 企業等体験研修 |  | ○○　○○ (○人) |
| 専門 | ◯月◯日（○） | 学校訪問研修 |  | ○○　○○ (○人) |

２　成果と課題

（様式５）

令和　　年度

新規採用養護教諭研修　対象教員等名簿

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 新規採用養護教諭 | | | | | 指　導　教　員 | | ※１　研　修　指　導　者　・　専　門　指　導　員 | | | 備　考 |
| 勤　務　校 | 氏　名 | 性別 | 年齢 | 校務分掌 | 氏　名 | 校務分掌 | 氏　名 | ※２経験  　　年数 | ※３住　所・所属校名 |  |
| ○○○学校 | ○○　○○ | 女 | ２３ |  | ○○　○○ | 研修主任 | ○○　○○ |  |  |
|

**※　名簿作成上の留意点**

１　研修指導者または専門指導員のどちらか決定した役職名を記入する。

２　正式採用経験年数を記入する。

３　研修指導者の場合は住所を、専門指導員の場合は所属校名を記入する。

４　年齢は、研修年度４月１日現在とする。

（様式６）

令和　　年度

新規採用養護教諭研修　課題研究レポート

「　課題研究テーマ　」

学 校 名

研修対象養護教諭名

１　課題研究テーマ設定の理由

２　本校（児童生徒）の実態

(1)

①

ア

３　研究実践の内容

(1)

①

ア

４　研究成果と今後の課題

(1)

①

ア

５　校長所見

* **作成上の留意点**

|  |
| --- |
| １　本文はＡ４判縦置き４枚程度にまとめる。  ２　資料を添付する。  ３　資料を含め８頁（片面印刷）程度にまとめる。  （資料は内容がはっきりと判読できる大きさで掲載のこと）  ４　頁内体裁は一行40文字で30～40行とする。  ５　一文字の大きさは10～11ポイントとする。  ６　余白は左右、上下とも２㎝以上とする。 |

（様式７）

令和　　年度　新規採用養護教諭研修　自己評価表

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学校番号 |  | 学校名 |  | 氏　名 |  |
|

対象者は、４月からの自分を振り返り、評価基準に基づいて評価する。

|  |
| --- |
| ５：十分に達成している　４：達成している　３：おおむね達成している　２：やや努力を要する　１：努力を要する  評価基準 |

|  |  |
| --- | --- |
| Ⅰ　学校保健計画及び組織活動に関する評価項目 | 評価 |
| １　学校保健計画に従って、遅滞なく保健管理、保健教育を推進している。 |  |
| ２　保健主事とともに関係者との連携を図り、学校保健委員会等の組織活動を推進している。 |  |
| ３　各種会議等に対して、適切に資料等の情報を提供している。 |  |
| ４　児童生徒の健康課題を把握し、教職員に周知することで共通理解を図っている。 |  |
| Ⅱ　健康教育（管理・指導）に関する評価項目 | |
| １　計画に従って、健康診断の円滑な実施及び事後措置を行っている。 |  |
| ２　緊急時の連絡体制等を明確にし、救急処置の適切な対応に努めている。 |  |
| ３　学校環境衛生の維持管理について、適切に検査及び点検を実施している。 |  |
| ４　指導計画により教職員の理解と協力を得ながら、健康教育を推進している。 |  |
| Ⅲ　健康相談に関する評価項目 | |
| １　児童生徒の心的な要因や背景を念頭に置いて、心身の観察をしている。 |  |
| ２　日頃から児童生徒の様子を把握して、信頼関係を築いている。 |  |
| ３　保護者との関わりを大切にしている。 |  |
| ４　教職員や保護者と共通理解を図り、関係機関とも連携しながら健康相談を行っている。 |  |
| Ⅳ　保健室経営に関する評価項目 | |
| １　経営方針について、教職員及び保護者との共通理解を図っている。 |  |
| ２　保健センターとしての機能を発揮し、開かれた保健室経営を行っている。 |  |
| ３　保健室の環境を整え、児童生徒が来室しやすいよう工夫している。 |  |
| ４　保護者等の意見に耳を傾け、好ましい関係づくりに努めている。 |  |
| Ⅴ　教職への熱意や向上心等に関する評価項目 | |
| １　教職に対する情熱や教員としての使命感、児童生徒への愛情をもって、温かく児童生徒に接している。 |  |
| ２　校務分掌の内容を理解し、責任をもって遂行している。 |  |
| ３　研究会や研修会に積極的に参加し、指導方法の改善に生かしている。 |  |
| ４　社会人としてのマナーや言動に気を付けている。 |  |
| ５　職員室等で児童生徒のことを話題にし、幅広い見方を学ぼうとしている。 |  |
| ６　教育公務員としての自覚をもち、言動に気を付けて生活している。 |  |

（様式８）

令和　　年度

新規採用養護教諭研修　１年間を振り返って

学 校 名

研修対象養護教諭名

|  |
| --- |
|  |
|

＊研修対象者自身が、１年間の新規採用養護教諭研修を振り返って感じたこと、考えたことを記載する。